

## 会議録

会議の名称	令和3年度 第1回飯塚市社会教育委員の会会議
開催日時	令和3年7月15日(木) 10:00~10:36
開催場所	イイツカコミュニティセンター 2階 展示ホール
出席委員	小田原 嘉朋、後藤 直巳、井上 節子、山本 和生、仲野 優子 谷 亜矢子、中野 靖彦、花岡 夏子
欠席委員	檜原 理香、竹川 克幸
事務局職員	生涯学習課長、文化課長、生涯学習課長補佐兼中央公民館長、文化財保護推進室長、生涯学習係長、穂波交流センター長、筑穂交流センター長、庄内交流センター長、颯田交流センター長
会議内容	<p>1 開会 10:00</p> <p>2 委嘱状交付及び委員紹介 新型コロナウイルス感染防止の観点から省略</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・谷 亜矢子委員 飯塚市社会教育委員条例第4条に定める「家庭教育の向上に資する活動を行う者」に該当。飯塚市小中学校PTA 連合会より推薦</li> <li>・中野 靖彦委員 公募委員(欠員に伴う公募)</li> </ul> <p>3 教育委員会あいさつ(生涯学習課長)</p> <p>今年度新たに2名の方を社会教育委員としてお迎えしている。新任の方もいらっしゃるので、社会教育委員の職務について改めてご説明させていただく。1つ目「社会教育に関する諸計画を立案すること」、2つ目「教育委員会の諮問に応じて、これらに対して、意見を述べること」、3つ目「計画の立案や意見答申のために必要な調査研究を行うこと」が社会教育法に規定されている。社会教育委員の皆様には、これらの職務を遂行していただき、本市の社会教育行政にお力添えいただきたい。</p> <p>新型コロナウイルスは収束を迎えていないが、住民のニーズに沿ったよりよい社会教育事業を振興していくために、社会教育委員の方々をはじめ、地域でご活躍されている方々の、知識と経験に基づいた助言指導に期待するところが大変多く、本市の事業を実りあるものとして実施するために、皆様の忌憚のないご意見をいただきたい。</p> <p>4 議題 (1) 令和3年度 飯塚市教育施策要綱について</p>

会議内容

配布資料に基づき事務局より主に生涯学習・文化振興関連部分について説明

【質問及び意見】

なし

(2) 令和3年度 生涯学習関係課組織図及び所管事務について  
配布資料に基づき事務局より組織図、施設の概要及び所管する事業について説明

【質問及び意見】

なし

(3) 令和3年度 生涯学習関係事業年間予定について  
配布資料に基づき事務局より説明

●生涯学習係主管事業

- ・「飯塚市少年の船事業」

新型コロナウイルス感染拡大による事業中止、来年度開催に向けての周知活動

- ・「アジア太平洋こども会議・イン福岡」

新型コロナウイルス感染拡大によりオンライン開催予定

●中央公民館・図書館係主管事業

- ・「コスモス大学」

事業概要説明

- ・「サイエンスモール in 飯塚」

事業概要説明

●文化課主管事業

- ・「飯塚新人音楽コンクール」

5～6月に実施、結果等の報告

【質問及び意見】

なし

(4) 令和3年度 社会教育関係団体の登録見込について  
配布資料に基づき、事務局より説明

- ・昨年度、登録申請が12団体。今年度は7月5日現在、継続申請団体が9団体。現在申請のない3団体のうち、1団体は今後申請の見込みあり。残りの2団体は登録期間が12月27日までのため後日継続申請の見込みあり。

<p>会議内容</p>	<p><b>【質問及び意見】</b> なし</p> <p>(5) 各種研修会について 資料に基づき事務局より説明。今後の研修予定及び各種研修会の情報を伝達 ・九州ブロック社会教育研究大会は長崎県で開催。参加は来場及びオンライン</p> <p><b>【質問及び意見】</b> なし</p> <p>(6) 飯塚市の生涯学習体系について 令和2年度版を配布。令和元年度版との変更点をまとめた資料をあわせて配布し事務局からの説明を省略させていただく。</p> <p><b>【質問及び意見】</b> なし</p> <p>(7) 社会教育委員の欠員及び公募について（資料なし） 委嘱状交付及び委員紹介であわせて説明</p> <p><b>【質問及び意見】</b> なし</p> <p>(8) その他 委員：飯塚市教育施策要綱に小中一貫教育の推進とあるが、小中一貫校についてどういう学校があるのか教えていただきたい。 生涯学習係長：飯塚市立小中一貫校は4校ある。颯田、幸袋、鎮西、穂波東の4校である。 委員：小中一貫校になると例えば第〇回卒業というようなそれぞれの学校の歴史は引き継がれるのか、それとも一からになるのか教えていただきたい。 颯田交流センター長：一からになる。 委員：補足させていただく。飯塚市の小中一貫校は施設一体型であるが、学校教育法上は小学校と中学校に分かれているので、小学</p>
-------------	---

	<p>校入学式、小学校卒業式、中学校入学式、中学校卒業式を実施していると思う。新たに小中一貫校の中でも義務教育学校という学校があつて、義務教育学校は9年制を敷いているので、飯塚市の小中一貫校とは少し違うところがある。また、先ほどご質問のあつた小中一貫教育の推進について、施設一体型でない小中学校も連携して小中一貫教育を展開している。</p> <p>5 閉会 10:36</p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>・飯塚市社会教育委員・教育委員会名簿</li> <li>・少年の船のチラシ</li> <li>(1) 令和3年度 飯塚市教育施策要綱</li> <li>(2) 令和3年度 生涯学習関係課組織図及び所管事務</li> <li>(3) 令和3年度 生涯学習関係事業年間予定</li> <li>(4) 令和3年度 社会教育関係団体の登録見込について</li> <li>(5) 各種研修会について</li> <li>(6) 飯塚市の生涯学習体系</li> </ul>
<p>公開・非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1 公開      2 一部公開      3 非公開      (傍聴者0人)</p>
<p>その他 (非公開理由等)</p>	